



コミュニティ・スクール
鳥栖市立基里中学校 学校だより

きりの里 第9号

令和4年10月6日 校長 牟田美弥子

【学校教育目標】

誇りと生きる力を身につけ、心身共に豊かな基里っ子の育成

【令和4年度の重点目標】

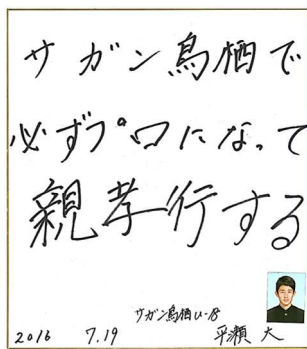
- ①自分たちで学校の良い雰囲気をつくる
- ②周りに信頼されるにはどうあるべきか考えて行動する



©SAGAN DREAMS CO.,LTD.



☆祝 サガン鳥栖来季加入内定！！ 平瀬 大 選手（基里中 2016 年度卒）



校長室に飾っている色紙の中に、「サガン鳥栖で必ずプロになって親孝行する」と、ひときわ力強い決意表明の言葉があります。これは、基里中の卒業生 平瀬大さんが、中学3年生の時に書いた色紙です。

この8月に、現在、早稲田大学の学生である平瀬さんが、来季サガン鳥栖への加入が内定したという嬉しいニュースが飛び込んできました。

平瀬さんは、加入内定の知らせを受けたとき、「大学進学後、生活の半分以上をけがのリハビリに費やし、プロになる夢を何度も諦めかけた」と語っていました。その後、8/26 アビスパ福岡戦でサポーターへ挨拶をすると、8/31 川崎フロンターレ戦に出場し、Jリーグデビューを果たしました。

初めまして、平瀬大です。

お忙しい中ご連絡いただきありがとうございます。

中学校入学当初は、縁もゆかりも無い土地への引っ越しということで不安と寂しさを感じていましたが、友達や先生方に恵まれ、いつしか居心地の良い場所になっていました。

そして今現在、思い描いたような大学生活ではありませんでしたが、こうして一つ目標を達成することができました。

これから、沢山の人の活力となり希望となれるよう、精進してまいります。

9月にお祝いの連絡をしたとき、平瀬さんから届いたメッセージには、「たくさんの人の活力や希望になれるように」という熱い思いが書かれていました。

強い精神力と高い技術力で、けがを乗り越え、夢を現実に変えていく姿を私たちにを見せてくれた平瀬さん。これまで自分で立てたたくさんの目標に向かって努力を重ね、1つずつその目標を達成することで、現在の自分を築いているのだと思います。

平瀬さんの挑戦は続きます。基里中の先輩の活躍を期待して、応援していきましょう！

（平瀬さんの2枚の写真は、株式会社サガン・ドリームスから提供していただきました）

☆「職業人に学ぶ」2年生 9/16



2年生ではキャリア教育の一環として「職業人に学ぶ」を開催しました。生徒たちは興味のある職業の方を囲み、インタビュー形式で学習を進めました。コミュニティ・スクールの取組のひとつとして、学校運営協議会のみなさんにも地域の方を講師としてご紹介いただきました。

アプリ開発をされている大石友和さんの話を聞いた小坂天真さんのひとこと感想「IT関係の仕事に就くには、とにかく勉強をしまくって、言語が250種ぐらいあるのを覚えなといけないと分かって、大変そうだけど楽しそうだと思います」